

新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	尿路性器の先天性疾患に関する後方視的研究
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2000年以降に当科にて先天性尿路性器疾患の診断や治療を受けた患者さん。
③概要	当科にて先天性尿路性器疾患の診断や治療を受けた患者を対象として、電子カルテに保存されている病歴、血液・尿検査結果、画像検査を後方視的に検討し、治療時期、治療経過、治療法と治療成績について明らかにする。
④申請番号	2015-2641
⑤研究の目的・意義	尿路性器の先天性疾患に対する治療の多くは手術的治療であり、機能温存を目的とする形成手術である。多くの症例を後方視的に検討することにより、手術時期、手術法と術後の経過観察の方法などについて有益な情報が得られ、より効果的な診療に役立てることができる。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から2022年3月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	電子カルテに保存されている病歴、血液・尿検査結果、画像検査を利用します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	病歴（年齢、性別、出生時情報、初発症状、治療内容、治療経過）、血液・尿検査結果、画像検査
⑨利用の範囲	新潟大学 泌尿器科
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学 泌尿器科 教授 富田善彦
⑪お問い合わせ先	泌尿器科医局 小原健司 Tel 025-227-2289 E-mail : obarak@med.niigata-u.ac.jp